

2023 年度 ESDティーチャープログラム 松山会場 開催要項

1. 目的と内容

2015 年に開催された国連持続可能な開発サミットにおいて「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」が採択され、その中心が持続可能な開発目標（SDGs）である。日本においても、学習指導要領の前文に「持続可能な社会の創り手」の育成が明記されるなど、持続可能な社会づくりにおいて教育が担う役割には大きなものがある。本プログラムは、持続可能な社会の担い手を育成する教育である ESD（Education for Sustainable Development）を適切に指導できる教員に求められる資質・能力を明らかにし、その力量形成を目的に以下の内容で実施するものである。

（１）SDGs の理解促進、（２）ESD の学習理論、（３）優良実践事例の分析、（４）単元構想案の相互検討と ESD 学習指導案の作成、（５）ESD 学習指導案の相互検討

5 回の研修に参加し、毎回のミニレポートを作成すると共に、ESD 学習指導案を作成した現職教員等には、3 月末に奈良教育大学学長より、「ESDティーチャー」の認定証を授与する。

2. 主催 奈良教育大学・近畿 ESD コンソーシアム

共催 愛媛大学教育学部

後援 愛媛県教育委員会・松山市教育委員会

3. 対象 現職教員等 15 名程度

4. 開催日時と研修内容・担当者

研修①（SDGs の理解促進）：6 月 3 日（土）14 時～16 時

担当者 奈良教育大学 及川幸彦

研修②（ESD の学習理論）：6 月 10 日（土）14 時～16 時

担当者 奈良教育大学 中澤静男・大西浩明

研修③（優良実践事例の分析）：7 月 22 日（土）10 時～12 時

担当者 奈良教育大学 中澤静男・加藤久雄・大西浩明
奈良女子高等学校 新宮済

研修④（単元構想案の相互検討）：7 月 22 日（土）13 時 30 分～16 時

担当者 奈良教育大学 中澤静男・加藤久雄・大西浩明
奈良女子高等学校 新宮済

研修⑤（ESD 学習指導案の相互検討）：11 月 18 日（土）9 時 30 分～12 時

担当者 奈良教育大学 中澤静男・大西浩明
大分大学 河野晋也
奈良女子高等学校 新宮済

研修⑥（ESD カリキュラムマネジメントについて）：9 月 12 日（火）19 時～21 時（オンライン）

担当者 奈良教育大学 及川幸彦

研修⑦（ESD カリキュラムマネジメント案の相互検討）：11 月 18 日（土）13 時 30 分～15 時 30 分

担当者 奈良教育大学 中澤静男・加藤久雄・大西浩明
大分大学 河野晋也
奈良女子高等学校 新宮済

研修②において、E S D 単元構想案（A 4 で 1 枚物）の作成についてお伝えしますので、7 月 17 日（月）までに E S D 単元構想案を作成し、奈良教育大学にメールで送信していただきます。

送付先：奈良教育大学 ESD・SDGs センター 大西浩明まで onishi.hiroaki.01@cc.nara-edu.ac.jp

5. 会場

研修①②：Zoom によるオンライン開催

（欠席された方は、研修③までにオンデマンド視聴をお願いします。）

研修③④：愛媛大学教育学部 2 号館 1 階・教職ストリート：高度化ゾーン

（愛媛県松山市文京町 3 番）

研修⑤：愛媛大学 E.U. Regional Commons（ひめテラス）1 階地域交流スクエア

（愛媛県松山市文京町 3 番）

研修⑥：Zoom によるオンライン開催

研修⑦：愛媛大学 E.U. Regional Commons（ひめテラス）1 階地域交流スクエア

（愛媛県松山市文京町 3 番）

6. 参加料：無料

7. 参加申し込み 次の申し込みフォーム、QR コードから。

<https://forms.office.com/r/nBpUZGBvpZ>

5 月 2 8 日（日）締め切り



8. 問い合わせ先

奈良教育大学教育研究支援課 E S D 事務担当：西田 k-soumu@nara-edu.ac.jp

TEL 0742-27-9367